

## 知事と区市町村長との意見交換会(神津島村)

令和2年10月6日(火)

13時30分～13時50分

○行政部長 それでは意見交換を始めさせていただきます。はじめに知事から御発言、お願いいたします。

○知事 村長、どうぞよろしくお願ひいたします。今日はそれぞれ島の皆様方と一つ一つ島の実情、そしてまたこれからのウィズコロナとの戦いの中で、どのようにして新しい日常やサステナブルリカバリーを確保していくか等、現場のお声を聞かせていただくというところでございます。限られた時間ではありますけれども、どうぞよろしくお願ひいたします。

○知事 それでは前田村長、御発言をお願いします。

○神津島村長 それではウィズコロナ、アフターコロナを見据えた対応等につきまして、述べさせていただきます。

まずその前に東京都におかれましては、常日頃より東京島しょの行財政運営に対し、深い御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

また、神津島村は昨年度より東京都宝島事業の推奨をいただき、光害がない美しい星空を保護、保存するための取組である、星空保護区認定に向けて取り組んで参りました。お陰様を持ちまして、8月24日に、国際ダークスカイ協会に認定申請書を提出することができました。あとは正式な認可を待つ運びとなっております。

これもひとえに小池知事の御理解と、東京都の絶大な御協力があったればこそと思っております。この場をお借りしまして、重ねて深く感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、全世界は新型コロナウイルス感染症により、生命の安全、安心が脅かされるとともに、経済活動が停滞し、日々の生活に大きな不安を与えています。この状況は日本全国、また東京島しょ地域においても例外ではありません。

そこで東京島しょの今後のウィズコロナ、アフターコロナ等を見据えた対応等につきまして、5点ほど述べさせていただきます。

まず第一点目ですが、島の重要な基幹産業である農業、漁業、観光業の落ち込みは甚大であります。村行政の自主財源の減収にも影響することとなるため、島の基幹産業の復興回復に向けてソフト面、またハード面からの強力な御支援をお願いいたしたいと思っております。

二点目といたしまして、新型コロナウイルス感染症に対する予防を徹底するためには、地域に応じた対応が必要であります。財政的に脆弱である島しょ町村に対する財政支援、これは総合交付金等でございますが、これをお願いいたしたいと思っております。

三点目といたしまして、医療体制の脆弱な島しょ町村においては、感染者発生の場合、

十分な医療が提供できないばかりか、通常の医療体制にも影響を及ぼすこととなります。また、地域環境の狭いことや高齢化比率が高いことから、瞬く間の集団感染及び重症化が懸念されるため、来島者の水際対策、これは例えば検温とか、島の医療体制等の周知等の徹底、これらについて周知をお願いしたい。また、感染者が発生した場合の速やかな移送体制の確保をお願いいたします。

次に四点目といたしまして、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、抗原検査やPCR検査は不可欠であります。迅速な検査の実施や柔軟な検査運営体制について、引き続き御協力をお願いいたしますと思います。

最後になりますが五点目です。医療部門、介護部門、教育部門、防災部門等、あらゆる面におきまして、島しょ地域の体制は脆弱であります。内地との格差が出ないように、対応をお願いいたします。

特に災害時での避難場所の開設の際、三密を防ぐため従来より多くの箇所の避難所開設が必要となります。しかし、停電時の電源確保及び空調設備の整備が不可欠であります。これらの設備には非常に莫大な経費を要し、補助率のアップ等支援をお願いいたしますと思います。また、避難時のプライバシー保護の観点からも、間仕切り用等の段ボール等、支援がいただければ幸いと存じます。

以上5点でございます。ありがとうございました。

○行政部長 どうもありがとうございました。それでは知事からお願いいたします。

○知事 何点かの御要望、また現状の御紹介がございました。神津島の方では農業、漁業、観光業が主な産業であるということは、よく存じております。そして活性化を図るうえにおいては、コロナ対策というのはまず前に立ちはだかるわけでありませぬけれども、一方でそのコロナによる影響が、更にこの問題を拡大しているということかと思っております。

都では農業、漁業で農水産物の新たな加工品の開発のための設備に対して、またeコマースに対して導入される際の支援や、また販路の開拓の支援も行っているところであります。是非こういう形でフルに活用していただくこと、これまで予算も組んでおりますし、それらについてうまく活用していただきたいということ。

それから観光業でありますけれども、島の魅力を国内外に発信をする、今、宝島事業の話もございましたが、それも一環でございます。

それから今、まさしく都議会の方で審議をいただいているのですが、島しょを含めて感染防止対策の徹底、これを条件にして観光産業の早期の回復、それから都民の都内旅行を後押しする事業を、今月の下旬から開始する予定としております。それだけに、コロナ対策をしっかりと行っていかなければならないのは当然のことです。

それからウィズコロナ、アフターコロナの観点からも、星空の島としてこれからも発展されるように、しっかりと支援をしていきたいというのがまず一点であります。

それから水際対策ですね。先ほどの観光の話も、やはり水際対策をしっかりとしていかなければいけません。そういう意味で引き続き、島しょ地域の安心、安全をしっかりと守るためにも運行事業者の皆さんとも連携して、島しょでの感染拡大の防止に努めて参りま

す。

また、島は医療機関も少ない、交通手段も限られているということがございますので、入院が必要な患者さんには、迅速に本土の医療機関に航空搬送をすること。これは実際に行っているわけでありまして。ちなみに、これまで六つの島から疑似症も含めまして、患者さんを航空搬送いたしておりますが、回数を数えますとこれまでで六つの島で8回行っています。これらの体制もしっかり整えているところであります。

それから今も交通手段の問題、医療機関も少ないということで、この点についての認識申し上げましたけれども、柔軟な検査実施に向けて支援をしていきます。抗原検査は島の診療所でも可能ということでもありますので、柔軟な検査の実施に向けて支援をする。それからPCRの検査については、迅速な検体搬送が行えるように、船会社、航空会社への依頼も行っております。それらスピーディに行える体制の確立をしていきたい。この点を申し上げます。

私の方から以上で、この後、多羅尾副知事にお渡しをいたします。

**○副知事** それではその他の2点につきまして、私からお答えをさせていただきたいと思っております。

まず1点目が財政支援の問題でございますけれども、市町村総合交付金はお話のように、とりわけ島しょにとって重要な財源補完制度であると認識しております。今後とも引き続き、適時適切な支援に努めて参りたいと、このように思っております。

それから次に避難所開設の問題でございます。お話のように、このコロナ禍においては避難所の開設の在り方というのは、今までとは全く異なった考え方で対処していかなければいけないのは、お話のとおりでございます。特に非常用電源や空調設備の整備につきましては、これまでも区市町村庁舎への非常用電源確保に対する補助の他、市町村総合交付金を活用しやすくする等、避難所施設への空調設備の設置に係る市町村財政負担の軽減にも努めてきたところであります。

また、間仕切り用段ボール等、これは衛生面等もございまして、特にプライバシーの確保という面でも大切な問題でございます。こういった間仕切り用の段ボール等につきましては、都の協定等を活用いたしまして、迅速に被災地に品物が届くようにして参りたいと思っております。

本年4月には新型コロナウイルス感染症に係る幅広い財政需要に対応可能な総額100億円の特別交付金も市町村に交付させていただいたところでございます。こうした財源も是非御活用いただきたいと思います。

こういった防災対策、今後も必要な取組を進めながら、各市町村とも十分連携をさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

**○知事** それでは今の発言を受けまして、村長の方からいかがでしょうか。何かございましたら、お願いします。

**○神津島村長** 御回答、ありがとうございます。今いただいた内容で、安心して島に住めるというような気持ちが湧いて参ります。

ついでにとはなんですが、漁業の方がこのところ徐々に持ち直してきておりまして、9月は前年と比べても1,000万円ほど水揚げが多くなっていると、こういう嬉しい状況があります。都の方におかれましては、これをお伝えしておきたいなということです。本当にいつもありがとうございます。

○行政部長 どうもありがとうございました。それでは最後に知事からお願いいたします。

○知事 漁業も今嬉しい数字を伺ったところであります。引き続き農業、そして漁業、観光業、それぞれ皆さんが島を支える、この分野を担っておられる皆さんが元気でありますように、サポートしていきたいと思えます。

また、台風が季節がまだ終わっていないということから、先ほど三密を避けるという避難所のお話もございました。これらについても常に危機管理、備えていきたいと考えております。どうぞ島の皆さんによろしくお伝えください。御苦勞様でございました。ありがとうございます。

○神津島村長 どうもありがとうございました。

○行政部長 それでは以上で意見交換を終了いたします。本日は御多用のところ、ありがとうございます。